

分 科 会	時 程	研 究 形 態	教科・科目 学年 授業者	題目と要旨	協議のポイント
A	10：40 ～11：30 研究授業Ⅰ 11：40 ～12：30 研究協議Ⅰ	実際の授業を ご覧いただきます	数学Ⅱ 2年 吉村剛直	信頼区間は本当に信頼できるのか？ ～標本調査の信憑性～	・あるデータから様々な規模で標本調査をして信頼区間を求め、標本から得られた平均値と母平均を比較するとどのような実態が見えてくるか。 ・標本の抽出方法を変えるとどのような変化があるか。
				母平均を推定するに足る標本の大きさはどのくらいなのか、実験をして考察する。	
B		実際の授業を ご覧いただきます	物理基礎・ECⅠ 1年 川俣 友人 宮崎 美香 John Black	The Law of conservation of Energy 科学的な考察を英語で表現する！	・英語による実験理論の説明を聞き、実験全体の力学的エネルギーの変換を把握できているか。 ・英語を使った科学的な表現に挑戦できているか。
				力学的エネルギー保存の法則を用いて、金属球を的に当てる実験を行う。ALTによる実験理論の説明を聞き、考察や議論の結果を英語で表現することで、科学的な英語を使う体験をする。	
C		実際の授業を ご覧いただきます （保健は動画）	生物基礎・保健 1年 宮下 諒 岸 晃久	感染症について保健と生物の観点から理解を深める	・教科横断で学ぶことで、より日常生活と授業の繋がりが強くなり、感染症に対する理解を深堀することができているか。 ・多面的に学び、思考しながら授業に取り組んでいるか。
				エイズやインフルエンザなどの感染症について、2教科からの視点で学び考え、理解を深めていく。	
D	14：20 ～15：10 研究授業Ⅱ 15：20 ～16：10 研究協議Ⅱ	実際の授業を ご覧いただきます	現代の国語 1年 関口弘毅	同時代の流行歌の歌詞（宇多田ヒカル）の象徴性を読み深める	・学習者が本文（歌詞）の表現を根拠にして具体的な場面や意味を構築し、歌詞の全体を俯瞰したり、特徴的な表現の効果に気づけているか。 ・学習者同士が互いの妥当な解釈を尊重し、自身の読みを深め、広げているか。
				現代の流行歌の歌詞の象徴的な表現から、具体的な場面や関係性を読み解き、根拠のある多様な解釈を学習者同士で共有し、自身の読みをさらに深める。	
E		実際の授業を ご覧いただきます	化学 2年理系 加藤弘通	対話型生成AIを用いた問題演習	・生徒間でAIが作成したものに対して疑問や改善点を協議できているか。 ・プロンプトのコツはどのようなものがあるか。
				AIが作成した問題や解説が正確か、わかりやすいか問題演習を通して内容を吟味する。	
F		実際の授業を ご覧いただきます	地歴 2年 高野 友博	みんなで論述問題の解答をつくろう	・論述の中に盛り込むべき重要事項を、協議できているか。 ・ブラッシュアップできるように適切な発問ができているか。
				200字論述の入試問題をギガタブを使ってみんなでブラッシュアップしていく。	

